

事務事業評価

令和 2 年度

担当課

社会教育課

基本事項	事務事業名	地域おこし協力隊文化財活用事業				整理番号	2316
	根拠法令等	なし				実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	目標	基本目標5 将来を担う人材と豊かな心を育むまちづくり	予算科目	10 款 4 項 1 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規	
	施策	施策5-4 ふるさと島原を継承するまち		事業区分	助成・育成		

事業の目的・実施状況等	事業の背景 (課題、市民の要望等)	肥前島原松平文庫を中心とした市内の文化財について、調査解説と地域への発信が課題となっていた。加えて、本市への移住・定住の促進をはかることが求められている。				計画期間	始期	平成	30	年度から
						終期	令和	5	年度まで	
	事業の対象 (誰に・何に対して) 目的 (どのような状態にしたいのか)	文化財の価値や魅力を発信することにより、本市の文化財や歴史を市民に身近に感じてもらう。それにより市民の中に文化財保護の精神や郷土への愛着が育まれるとともに、観光客等の交流人口の増加が見込まれる。								
	目的達成のための 具体的手段・方法	市広報誌やコミュニティFM、ケーブルテレビ、SNSなどで松平文庫を中心とする本市の文化財に関する情報を発信する。 松平文庫所蔵資料や地域文化等を漫画化することで、幅広い世代に文化財や地域文化への関心を持ってもらう。								
	成果指標 (目的達成度を図るものさし)	名称等(内容)	単位	30年度	1年度	2年度				
	①松平文庫利用者数	目標 実績 達成率	人 人 %	350 413 118.0	400 526 131.5	450 0.0				
	②松平文庫で販売している図書の販売数 30年度26冊、元年度79冊、2年度55冊 1 島原藩日記 30年度21冊、元年度0冊、2年度31冊 2 松平文庫目録 30年度5冊、元年度15冊、2年度7冊 3 島原の歴史 30年度0冊、元年度1冊、2年度4冊 4 有明町史 30年度0冊、元年度0冊、2年度2冊 5 有明町の民俗 30年度0冊、元年度0冊、2年度1冊 6 松平文庫図録(元年度刊行)元年度63冊、2年度10冊	目標 実績 達成率	冊 冊 %	30 26 86.7	60 79 131.7	75 0.0				
	①市広報誌や各種メディアにおける文化財情報の発信 広報誌コラム掲載(30年度7回、元年度11回、2年度4回) ラジオ出演(30年度36回、元年度34回、2年度24回) 文化財紹介パンフレット2回刊行(国指定史跡旧島原藩薬園跡・江東寺跡) その他フェイスブック等で情報発信	目標 実績	回 回	30 43	35 45	40				
	②公民館における歴史講座や文化財ウォーキング等の開催 講座開催 15回(30年度4回、元年度9回、2年度2回)	目標 実績	回 回	4 4	4 9	6				

事業費等の推移	年度		28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度
	区分		実績値	実績値	実績値	実績値	予算	計画
	①直接事業費(千円)				5,242	7,928	8,247	5,060
	財源内訳	国 県 支 出 金			5,242	7,928	8,247	5,060
		地 方 債						
		そ の 他						
		一 般 財 源	0	0	0	0	0	0
	②従事職員給与費 b1×b2		0	0	153	151	303	227
	従事職員数(人) b1		0.00	0.00	0.02	0.02	0.04	0.03
	職員平均人件費 b2		7,484	7,546	7,663	7,530	7,563	7,563
事業費合計 ① + ②		0	0	5,395	8,079	8,550	5,287	

【1次評価】

事務事業の評価項目と評価の視点		評価内容（判断理由、課題等）	
必要性	①社会環境の変化や市民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか	A=薄れていない B=一部薄れている C=薄れている 文化財愛護精神の普及啓発の必要性は島原城築城400年記念事業が始動した中で高まりつつあり、文化財情報の発信は市民ニーズにも合致している。	判定 A
	②事業を民間(NPO、市民、ボランティア等)に実施させることはできないか	A=市以外での実施は困難 B=一部民間での実施可能 C=民間での実施可能 本事業は、移住者の視点で松平文庫を中心とした島原市の文化財を発信することを目的として地域おこし協力隊制度を利用しており、民間での実施は難しい。	A
	③対象者は事業目的に見合っているか。また、事業を取り巻く時代変化や制度改正など、環境の変化に適応しているか	A=概ね適切 B=改善の余地あり C=見直しが必要 平成30年に文化財保護法が改正され、地域における文化財保護の重要性が増してきており、市民への文化財保護の理解を促進していく必要がある。	A
有効性	④成果指標の達成に十分寄与する手法がとられており、結果として目的が達成されているか (成果指標と連動させること A=達成 B=概ね達成 C=未達成)	A=達成している B=一部達成している C=あまり達成していない 新型コロナの拡大に伴い松平文庫の閲覧等の利用者数は減少しているが、他の文化財について各種メディアで情報発信を行ったことで市民の文化財への関心は増していると考えられる。	B
	⑤事業効果をさらにあげる余地はないか	A=効果向上の余地はない B=一部検討の余地がある C=検討の余地がある 動画サイトの活用など情報発信の方法を見直し、発信力の強化を図る。また、相互方向の情報交換が可能な方法を考慮することで事業効果を向上させることができる。	B
効率性	⑥事業実施により、費用や業務量に見合った活動結果が得られているか (活動指標と連動させる A=達成 B=一部未達成 C=未達成)	A=得られている B=一部得られている C=見直しが必要 隊員の活動内容が文化財情報の発信以外にも向きつつあり、引き続き文化財の情報発信も行えるよう、支援していく必要がある。	B
	⑦必要な活動結果がより少ない費用や業務量で得られる手法に代えられないか	A=現行以上の手法はない B=一部検討の余地がある C=検討の余地がある 文化財に関する活動を行いつつ、定住に向けた活動が行えるよう、社会教育課における支援内容など検討の余地がある。	B
	⑧組織間の連携や役割分担に改善の余地はないか	A=改善の余地はない B=一部改善の余地がある C=改善の余地がある 本事業に関わる隊員以外にも松平文庫や市内文化財に関心を持つ他課の隊員もいるため、文化財の情報発信の面で更に連携していくなど改善の余地がある。	B
公平性	⑨事業の対象者全員に偏りなくサービスが提供されているか 全体コストから見て受益者の負担割合は適切か 使用料等の見直しの余地はないか	A=概ね適切 B=検討・改善の余地あり C=見直しが必要 該当しない	-
	⑩市民参加、市民協働が配慮されているか、市民参加を拡大する余地や、新たにに取り組む余地がないか	A=概ね適切・現状維持 B=検討・改善の余地あり C=見直しが必要	B
判定評点平均（3点満点）			2.33
A=3、B=2、C=1、「-」=0として換算			

◎ 総合自己評価（所管部署）		判断理由
評価結果	<input type="radio"/> A 継続実施(特段の見直しは行わない) <input type="radio"/> B 改善・見直しを行う <input type="radio"/> B1 事業規模の拡充 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input checked="" type="radio"/> B3 事業内容の改善・見直し <input type="radio"/> B4 その他の見直し <input type="radio"/> C 休止(隔年実施などへの変更) <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定等を含む)	
今後の課題及び改善策、見直しの状況	(改善策) ・文化財に関する情報発信を主たる活動内容とした募集を行い、新たに1名を任用。「文化財があるライフスタイル」を発信してもらえるよう、支援を強化する。	
・総合評価で、「見直し・改善」を行うとした場合、見直しを行う上での今後の課題や事務事業の改善・見直しを行うことにより予想される効果も併せて記載してください。 ・本年度の事業を実施するにあたり、事業内容等の見直し(改革・改善、終期の設定など)を行っている場合は、その内容についても記載してください。		

【2次評価】

総合判定	B3見直しのうえで実施 ⇒ 事業内容の改善
備考	島原城築城400年に向けた文化財情報の発信を推進するとともに、今後は、市民との双方向の情報交換、任期終了後の定住に向けた活動へのサポート体制など改善を行いつつ、目的達成することを期待したい。

【3次評価】

総合判定	
備考	

評価結果を踏まえた次年度予算への反映状況		
① <input checked="" type="checkbox"/> 事業費縮減(事業の見直し)	③ <input type="checkbox"/> 成果向上に向けた事業費増加	↓ 予算措置額の増減
② <input type="checkbox"/> 民間委託等によるコストの縮減	④ <input type="checkbox"/> 事務の効率化による現状維持(事業内容の拡充)	-2,705 (千円)